

第8回やまのうちフルーツの里 ブラッシュアップ品評会（りんごの部）開催要領

1. 目的

農業と観光の連携による地産地消の一層の推進と、果樹生産者の技術向上・生産者の士気高揚を図るとともに、山ノ内町で生産される農産物が、広くお客様に愛されて、地域ブランドとしての統一認識を得られ、「お客様に望まれる農産物を安定生産し届ける」見える取り組みにより、「やまのうち」ブランドとして広く情報発信することを目的とする。

2. 主催 山ノ内町・山ノ内町農業再生協議会

3. 共催 JA ながの志賀高原ブロック りんご部会

4. 協賛 女将の会「ゆのか」、やなぎらんの会

5. 開催期日

品目	実施時期	昨年状況
りんご（サンふじ）	12月8日	（昨年：入賞5点／出品20点）

6. 開催場所

- ・審査会場 山ノ内町文化センター

7. 出品者資格

- ・町内在住の生産者（個人）とする。また、選荷場等での団体による出品は不可とし、選荷品での出品は認めない。

8. 出品募集方法

- ①募集数 20点とする。
- ②募集方法 部会、広報、伝言版等を通じ応募を呼びかける。
- ③出品方法 出品者は決められた期日（開催日の概ね7日前）までに事務局へ出品申込書を提出する。
- ④出品容器 主催者が用意した容器を使用する。

9. 出品規格

- ・りんご

品種	規格	ダンボールの種類	正味重量
サンふじ	特秀級 16玉	5kg×1 ^{ケース}	5kg以上6kg以下とする 5kgに満たないものは審査対象外、 6kgを超えるものは減点対象とする

10. 出品物の搬入

- ・審査当日、午前9時までに審査会場へ持ち込む。

11. 審査方法

①糖度審査

- ・非破壊糖度センサーを利用し、全個体の糖度を測定、全体の平均糖度を測定する。

②重量審査

- ・全体の重量を測定する。重量を超過した物は減点、最低重量に満たない物は審査対象外とする。

③外観審査

- ・審査員による審査。最高点数を5点とし、以下1点まで5箱に点数をつける。
- ・①、②及び③を合算した得点の上位7位まで選出する。

④食味審査

- ・①、②及び③の審査により選出された7箱について、各箱から平均糖度に最も近い1個体を審査員が食し審査。最高点数を3点とし、以下1点まで3箱に点数をつける。
- ・以上、全ての審査の総合得点により、上位5箱を入賞とする。

12. 審査員

審査長	山ノ内町	竹節町長
審査員	山ノ内町	柳沢副町長
〃	北信農業改良普及センター	栗田所長
〃	JA ながの志賀高原ブロック	徳竹副組合長
〃	山ノ内町認定農業者連絡協議会	青木会長
〃	山ノ内町農業委員会	佐藤会長
〃	JA ながの志賀高原ブロック営農部	春原センター長
〃	JAりんご部会	1名
〃	女将の会「ゆのか」	2名
〃	やなぎらんの会	2名
〃	山ノ内町農林課	山本課長

13. 審査日程

- ①・② 午前9～12時 ③ 午後2時～3時 ④ 午後3時～4時

14. 褒賞

審査の結果、優秀なものを選抜し、入賞者には次のとおり賞状と副賞を授与する。
授与式は12月以降に開催するものとし、該当者へは別途連絡する。

- ・最優秀賞 1点 ・優秀賞 1点 ・優良賞 3点

- ・褒賞金（参加料含む）

サンふじ：最優秀賞 10,000円、優秀賞 8,000円、優良賞 7,000円

○参加賞内訳（入賞者は上記記載）

品目	参加賞	備考
サンふじ	5,000円	5kgダンボール1 ^{ケース}

15. 出品財の処分

出品財は出品者へ返品せずに、参加賞を渡して買い上げ処分とする。